

デイサービスMILK新 運営推進会議報告書 (第15回)

日 時 令和6年9月18日(水) 15時～15時40分  
場 所 MILK新 地域交流スペース  
出席者 別紙  
あいさつ  
議題

1) サービスのご利用者状況 (R6.8月末現在)

①利用人数：129名（男性45名（34.9%）女性84名（65.0%）午前57名・午後74名、うち両方2名）  
※参考 R5.8.31時点の登録者数：121名（男性41名（33.9%）女性80名（66.1%）  
※昨年と比較すると、利用者人数が8名増えています。

②介護度別人数（介護度未定者：0名）※【121名】は昨年2月末人数（介護度未定者：0名）  
※支援2が39名（30.2%）、介護1が39名（30.2%）と利用者全体の6割を占めています。  
※介護3以上の利用者の方は5名（3.9%）と少ない状況です。

② 介護度別人数

|        | 事業<br>対象者 | 支援1   | 支援2   | 介護1   | 介護2   | 介護3  | 介護4  | 介護5  | 計      |
|--------|-----------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|--------|
| 男性     | 5名        | 3名    | 8名    | 18名   | 4名    | 4名   | 1名   | 0名   | 43名    |
| 女性     | 11名       | 19名   | 31名   | 20名   | 4名    | 0名   | 0名   | 0名   | 85名    |
| 合計     | 16名       | 22名   | 39名   | 38名   | 8名    | 4名   | 1名   | 0名   | 128名   |
| (%)    | 12.5%     | 17.2% | 30.5% | 29.7% | 6.3%  | 3.1% | 0.8% | 0.0% | 100.0% |
| R5.8月末 | 【18名】     | 【13名】 | 【37名】 | 【34名】 | 【14名】 | 【4名】 | 【1名】 | 【0名】 | 【121名】 |

【121名】はR5.8月末

※男性：【41名】

※女性：【80名】

③総合事業

※総合事業（事業対象者・支援1・支援2）の利用者の方が6割を占めています。  
昨年は56.2%でした。総合事業の利用者が多いという傾向は昨年と変わっていません。

| 総合事業  | 介護    | 合計     |
|-------|-------|--------|
| 16名   | 27名   | 43名    |
| 61名   | 24名   | 85名    |
| 77名   | 51名   | 128名   |
| 60.2% | 39.8% | 100.0% |

④曜日別利用者数 (R6.8.31現在)

※定員の18人に達している曜日は午前は水曜日、午後は火・木曜日です。それ以外の曜日は午前・午後とも達していません。  
※土曜日の午後は11人と最も利用者が少ない状況です。  
※定員18人に対して利用できる総人数から計算しますと、あと21人が利用可能人数となります。

|     | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 合計  | 差引  |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 午 前 | 16 | 16 | 18 | 17 | 17 | 16 | 100 | ▲8  |
| 午 後 | 16 | 18 | 15 | 18 | 17 | 11 | 95  | ▲13 |

⑤地区別利用者状況 (R6.8.31現在)

※地区別では利用者総数128名の内、旧斐川が113名の88.3%、旧出雲9名の7.0%、旧平田6名の4.7%となっています。年々、旧出雲・平田地区の利用者の方が減少しています。（昨年19名・15.7%）  
※旧斐川では、事業所所在地の庄原地区が31名（24.2%）と最も多く、次いで出西26名（20.3%）、直江20名（15.6%）、伊波野と出東が13名（10.2%）、久木10名（7.8%）となっています。  
※旧斐川の中で、昨年と比較して利用者が出東6名、出西5名と増加、逆に伊波野は4名減少しています。

⑤ 地区別利用者状況(2024/8/31現在)

|        | 旧出雲   | 旧平田  | 旧斐川    | 地区計    |
|--------|-------|------|--------|--------|
| 男性     | 4名    | 5名   | 34名    | 43名    |
| 女性     | 5名    | 1名   | 79名    | 85名    |
| 合計     | 9名    | 6名   | 113名   | 128名   |
| (%)    | 7.0%  | 4.7% | 88.3%  | 100%   |
| R5.8月末 | 【10名】 | 【9名】 | 【102名】 | 【121名】 |

旧斐川地区

| 庄原    | 出西    | 伊波野   | 直江    | 久木   | 出東    |
|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 8名    | 7名    | 3名    | 7名    | 7名   | 2名    |
| 23名   | 19名   | 10名   | 13名   | 3名   | 11名   |
| 31名   | 26名   | 13名   | 20名   | 10名  | 13名   |
| 24.2% | 20.3% | 10.2% | 15.6% | 7.8% | 10.2% |
| 【29名】 | 【21名】 | 【17名】 | 【21名】 | 【7名】 | 【7名】  |

⑥ R5.9月～R6.8月の新規者総数

※一年間で50名(男性17名、女性33名)の新規の利用者がありました。

※男性17名の新規利用者に対して、女性は33名と女性の利用者数が男性の倍近い状況でした。

※毎月新規の利用者があっていますが、多い月は5名～6名程度ありました。

⑥ R5.9月～R6.8月の新規者総数 :50名(男性17名・女性33名)

| 月  | R5.9月 | 10月 | 11月 | 12月 | R6.1 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 計   |
|----|-------|-----|-----|-----|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 男性 | 2名    | 1名  | 2名  | 2名  | 1名   | 1名 | 2名 | 0名 | 1名 | 2名 | 3名 | 0名 | 17名 |
| 女性 | 3名    | 3名  | 2名  | 0名  | 3名   | 2名 | 4名 | 3名 | 5名 | 4名 | 2名 | 2名 | 33名 |
| 合計 | 5名    | 4名  | 4名  | 2名  | 4名   | 3名 | 6名 | 3名 | 6名 | 6名 | 5名 | 2名 | 50名 |

⑦ R5.9月～R6.8月の終了者総数

※一年間で43名(男性15名、女性28名)終了された利用者がありました。

※男性15名の利用終了者に対して、女性は28名と女性の終了者数が男性の倍近い状況でした。

※毎月利用終了者がありますが、多い月は7名～5名程度ありました。

⑦ R5.9月～R6.8月の終了者総数 :43名(男性15名・女性28名)

| 月  | R5.9月 | 10月 | 11月 | 12月 | R6.1 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 計   |
|----|-------|-----|-----|-----|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 男性 | 2名    | 1名  | 3名  | 1名  | 0名   | 0名 | 2名 | 2名 | 0名 | 0名 | 3名 | 1名 | 15名 |
| 女性 | 3名    | 4名  | 2名  | 1名  | 1名   | 2名 | 5名 | 3名 | 0名 | 2名 | 4名 | 1名 | 28名 |
| 合計 | 5名    | 5名  | 5名  | 2名  | 1名   | 2名 | 7名 | 5名 | 0名 | 2名 | 7名 | 2名 | 43名 |

※終了理由:43名

(死亡2名、長期入院4名、体調不良12名、施設入所4名、老健施設3名、他のデイ11名、その他7名)

MILKより)長期入院や体調不良により通う事が難しくなり、他のデイに移行された方は、1日のデイや入浴が出来る所を希望される事で終了となる方がありました。

⑧ 平均年齢(2024/8/31現在)

※利用者128人での平均年齢は83.96歳(男性43人:82.73歳、女性85人:84.58歳)

※R7.1月に100歳になられる男性1名(現在99歳)が最高齢です。

女性は今月の9月に98歳になられる方が最高齢です。

64歳の男性、67歳の女性の方が最年少の利用者です。

※80歳台が72人(56.3%)、90歳台が25人(19.5%)となっています。

⑧ 平均年齢(2024/8/31現在)

| 区分 | 50歳～   | 60歳～   | 70～74歳 | 75～79歳 | 80～84歳 | 85～89歳 | 90～94歳 | 95歳以上  | 合計     |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 男性 | 0人     | 4人     | 3人     | 7人     | 9人     | 13人    | 5人     | 2人     | 43人    |
|    | 00.00歳 | 66.50歳 | 72.33歳 | 77.00歳 | 82.44歳 | 87.53歳 | 91.80歳 | 97.50歳 | 82.73歳 |
| 女性 | 0人     | 1人     | 5人     | 11人    | 24人    | 26人    | 16人    | 2人     | 85人    |
|    | 00.00歳 | 67.00歳 | 71.40歳 | 77.27歳 | 82.50歳 | 86.92歳 | 91.50歳 | 96.50歳 | 84.36歳 |
| 合計 | 0人     | 5人     | 8人     | 18人    | 33人    | 39人    | 21人    | 4人     | 128人   |
|    | 00.00歳 | 66.60歳 | 71.75歳 | 77.17歳 | 82.48歳 | 87.12歳 | 91.57歳 | 97.00歳 | 83.72歳 |

⑨紹介事業所数：24事業所

※昨年の21事業所から24事業所と3事業所の増となっています。

2) 行事等報告 (R6.3月～R6.8月末、デイサービス・小規模合同)

①避難訓練(消防)の実施について(毎月お菓子の日の午前・午後に実施、時間は状況により決定)

3/25(月)中止、4/25(木)、5/25(土)、6/25(火)、7/25(木)、8/25(日)中止

※マンツーマンで屋外への避難誘導。室内の点検(窓閉め、トイレ内、ガス等)。点呼による避難者確認。

MILKより) 避難訓練は火災報知器は鳴らさず、「ただいま火災が発生しました」と放送を行い、利用者の方には職員の指示に従ってデイ正面玄関へ避難して頂きました。職員が少ない時や利用者様が多い時の状況等ありますが、お菓子の日に午前・午後と実施させていただいております。避難後点呼を行い、避難者の確認をしています。

②研修(全職員対象：新、富)

・認知症の人の権利擁護と意思決定支援(施設内：職員) 3/6(水)9:00～ 3/7(木)14:30～

・安全運転者講習会(施設内：ヒロト保険会社 赤木講師)

7/8(月)7/9(水)9:00～ 7/22(月)9:00～、14:30～

・AED操作研修(使用、緊急対応等) 3/4(月)9:00～ 3/7(木)14:00～ 3/14(木)14:00～

・入浴研修(デイ職員10人、施設内：社長講師) 8/13(月)9:00～ 8/20(火)9:00～

MILKより) 入浴加算算定のために入浴研修が義務付けられているため、研修を行いました。

・R6年度 島根県認知症介護実践研修について(施設外、研修者：職員1名)

前期：6/26(月)～6/27(木) 後期：8/1(木)～8/2(金) まとめ：10/3(木)

職場実習・利用者体験実習

MILKより) 認知症の方のサポートやケア計画を立てながらの実習を行ってまいりました。認知症の対応の勉強になったのではないかと思います。

③ドライブコンテストの実施(7/11～12/31…174日間：1チーム3人)

参加者：新32人、11チーム 富36人、12チーム

④フットケア(外部専門家による巻き爪処置：地域交流スペース)

4/4(木) 14:00～ デイ4人、小規模1人

6/14(金) 14:00～ デイ3人、小規模2人

8/19(月) 10:00～ デイ2人

MILKより) 2カ月に1度のペースで外部の専門家に来ていただいております。巻き爪でケガをされてはいけませんので、予定を立ててやって頂いております。

⑤職員による紙芝居の実施 6/19(水)11:00～ 地域交流スペース

MILKより) 小規模職員が上手に紙芝居を読みますので、デイの方にも紙芝居を読んで頂きました。小規模の方では定期的に紙芝居の読み聞かせを行っています。外部からボランティアの方が来て頂く事はありませんでしたので、利用者の方に楽しんで頂ければと思い紙芝居を実施させて頂きました。

出雲市役所高齢者あんしん支援センター様より)

意見：外部からのボランティアの受け入れがないとおっしゃっていましたが、今後何か考えがありますか？

回答：去年は大正琴やそば打ちに来ていただいていた。計画は立てていますが、ボランティアの方に依頼したりはまだこれからなので、いずれは行ってみたいです。

3) ヒヤリハット、事故報告事例について (R6.3～R6.8月末)

●ヒヤリハット

・4/16(木)乗車時、手びき介助中の誘導時に膝折れあり⇒転倒前に支えて介助

・4/19(金)利用者の方のケースを取り違えてテーブルに置いた。⇒気が付いた他職員が取り替える

・4/29(月)足湯時にお尻から勢いよく座られ、後方に転倒されそうになる⇒背中を支え転倒されず

- ・ 4/30（火）足湯に浸かろうとした所、小規模休憩室の窓が開いたままのため、窓の角に頭が当たりそうになった  
 →付添職員が直ぐ気付いてとっさに手で当たらないように回避する

MILK より）ヒヤリハットが4月に4件ありました。ヒヤリハットの報告書を受け、今後このようなことが無いように指導をしています。

●事故：4/6（土）16時頃

内容）平行棒内で東（出入口）から西（トイレ側）に向いて青マットにて立位中、真後ろへバランスを崩されるところ（足の位置は見えて無かった）を発見（このままでは転倒されると思った）。直ぐに駆け寄ろうとするが、間に合わずポールから手を離され尻もちを打たれ、座り込まれる。（その時は青マット上で立っておられ、両手はポールを把持している状態でゆっくりと転倒される）。転倒された時点では尻もちをされたと思ったが、ご本人より右足を捻ったと発言有。見守りをしていた職員は、右横対面（すぐ横にいた）一瞬目線をそらして、目線が戻し、利用者を見た時にバランスを崩されたが、その後、支える事などの対応は出来なかったとの事。

対応）職員が駆け付け、右足の状態を確認し、痛みや腫れあり。2人の職員の介助のもと、椅子へ立ち上がりて頂く。保冷剤にて疼痛部位を冷やす。立ち上がりや歩行は可能。ご本人は足を捻った、湿布を貼ってと発言あり。他のスタッフがご本人に受診するように勧めるが、断られる。月曜日にご様子の確認の電話をするのことで納得され、その日は帰宅される。8日、朝、受診を勧めたスタッフが利用者に電話をする。痛みと腫れうっ血しているとのことで病院受診を勧め、ご本人納得される。職員同伴のもと、整形外科に受診され、右足右足の状態を見られ、レントゲン撮影をされる。骨折との事で右足はギブス固定をされる。

原因）ご本人の行動（向きを変えたい）という危険予測が出来て無かった。  
 バランスがとても不安定の方でバランスマット上での方向転換は転倒のリスクが高かった  
 ゆるゆるの靴を履いておられ、バランスが取りづらかったのではないかと。

対策）青マットに乗られる前、乗られた後も目を離さず、手を添えるなどをして倒れそうになった時に支えるような見守り（職員も平行棒内に入り利用者後方で対応）をする。  
 安全にマット上へ乗って頂くように声掛けをする。

高齢者あんしん支援センター様より）

意見：骨折された方は、回復後利用再開されましたか？

回答：3週間ぐらい休まれその後利用再開されています。いろんなことが起きることを想定して、今後見守りを怠らないようにしていきたいです。

## 意見交換

高齢者あんしん支援センター様より）

意見：一番遠い方はどちらから通っておられますか？

回答：平田は東小学校のところ、出雲は四絡のところからです。

## 4) その他

- ①デイサービスMILK新の令和6年度のスローガン  
 昨年度に引き続き「目配り・気配り・心配り」

MILK より）目配り…周囲に目を向ける。・気配り…相手を考えて行動する・心配り…相手の立場に立って行動する。朝礼時に唱和をしております。言葉だけでなく、実践が伴わないと事故にもなりますので、利用者の方に安心しながら楽しんでもらえるように職員一同、目配り・気配り・心配りで取り組んでおります。

- ②令和6年度の介護報酬改定について（※1～5単位で要介護度により傾斜配分）

3年に一度の介護報酬改定により、令和6年度地域密着型通所介護の報酬単価（負担額）も改定された。改定率については、介護現場で働く方々の処遇改善を着実に going 行いつつ、サービス毎の経営状況の違いも踏まえたメリハリのある対応を行うことで、全体で+1.59%を確保。

そのうち、介護職員の処遇改善分+0.98%、その他の改定率として、賃上げ税制を活用しつつ、介護職員以外の処遇改善を実現できる水準として+0.61%。これを踏まえて、介護職員以外の賃上げが可能となるよう、各サービスの経営状況にも配慮しつつ+0.61%の改定財源について、基本報酬に配分。

- 1)総合事業の事業所評価加算の令和6年度の算定について（1,200円/月・一人当たり）

選択的サービス（運動器機能向上サービス、栄養改善サービス又は口腔機能向上サービス）を実施している介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス（A6））を行う事業所について、効果的なサービスの提供を評価する観点から、評価対象期間

(各年1月1日から12月31日)において、利用者の要支援状態の維持・改善の割合が一定以上となった場合に、当該評価対象期間の翌年度における通所型サービス(A6)の提供につき加算を行うものです。

当事業所は令和6年度は算定できると市から通知を頂いていましたが、令和6年度介護報酬改定において、総合事業(通所型サービス)の事業所評価加算は廃止されましたので算定出来ない事になりました。

③令和6年4月の介護報酬の改定に伴うMILK新の運営規定への追加、修正について

今年4月からの介護報酬改定に伴い運営規定の第13条、第14条、第15条に以下の文言を追加しました。

(非常災害時の対応)

第13条

3 事業者は業務継続に向けた計画(BCP)の策定により、平時の対応、緊急時の対応、他施設及び地域との連携を図り、災害が発生した場合は従業者が連携して取り組む事ができるように研修及び訓練を行う。

(衛生管理等)

第14条

3 事業者は業務継続に向けた計画(BCP)の策定により、平時からの備え、初動対応、感染症拡大防止体制の確立を図り、感染症が発生した場合は従業者が連携して取り組む事ができるように研修及び訓練を行う。

(虐待防止のための措置)

第15条

(1) 虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催し、その結果について、従業者に周知徹底を図ります。

(2) 虐待防止のためのマニュアル、指針を整備します。

(3) 従業者に対して、虐待の防止の研修を定期的に行います。

(4) 上記の措置を適切に実施するための担当者を置きます。

(5) その他、虐待防止のために必要な措置を講じます。

④介護職員の処遇改善加算の取扱い(令和6年6月から)

介護現場で働く方々にとって、令和6年度に2.5%、令和7年度に2.0%のベースアップへと確実につながるよう加算率の引上げを行う。

現行の各加算・各区分の要件及び加算率を組み合わせた4段階の「介護職員等処遇改善加算」に一本化をされた。

MILK新における介護職員の処遇改善加算はR6年6月から現行の処遇改善加算合計7%から8%に1%の増となった。

<現行>

介護職員処遇改善加算Ⅰ

(1月あたりの総単位数×5.9%)

介護職員等ベースアップ等支援加算

(1月あたりの総単位数×1.1%)

<改定後>

介護職員等処遇改善加算(Ⅲ)

(1月あたりの総単位数×8.0%)



⑤通所介護のサービス提供体制強化加算の算定について(R6年7月から)

(1) サービス提供体制強化加算とは

サービスを提供する事業所の職員(介護従事者)の専門性やキャリアアップを推進する観点から、介護福祉士の資格を保有している職員が一定割合雇用されている事業者が提供するサービスについて評価を行うとともに、職員の早期離職を防止して定着を促進する観点から、一定以上の勤続年数を有する職員が一定割合雇用されている事業所が提供するサービスについて評価がされる。

MILK新における加算については、R6年7月から【加算Ⅲ】を算定。

【加算Ⅲ】介護福祉士が40%以上または勤続7年以上の職員が30%以上 6単位/回(日)を算定

⑥通所型独自サービス運動器機能向上計画書について(総合事業対象者:事業対象者・支援1・支援2)

令和6年4月の介護報酬の改定に伴い運動器機能向上加算が基本報酬の中で算定されました。

そこで今後は、M I L K 新のデイサービスで作成しています「通所介護計画書」の中に運動器の「機能向上プログラム」としての内容を記載しました。

このことにより総合事業対象者の方には、「通所型独自サービス運動器機能向上計画書（2024 年 6 月以降廃止）」を作成しないこと、また、現行の「通所介護計画書」に運動器機能向上サービスの内容を記載した様式（※通所介護計画書様式の見直し）に変更した旨の説明を行い、これまで通りのマシン等を使用した運動を進めています。同時に※上記変更に伴うモニタリング様式の見直しを行いました。

③R6 年度 斐川東中学校職場体験学習について（体験生徒 1 人、9/4（水）～9/6（金）3 日間）